

代 表 者

陳 情 報 告 書

令和元年12月10日

各 会 派 代 表 者 殿

呉市議会議員 沖 田 範 彦

次のとおり陳情活動をしたので報告します。

1. 陳情日

令和元年12月4日（水）～5日（木）

2. 要望先

12月4日 15:00～

衆議院議員 寺田 稔

12月5日 9:30～

厚生労働省社会援護局事業課 事業推進室事業第二班長 佐藤 和剛

〃 調査班長 徳永 みどり

3. 参加議員

沖田範彦議員

4. 陳情項目

戦没者遺族等への援護について

（シベリア抑留者埋葬地の整備及び墓標建立について）

5. 陳情内容

大東亜戦争終結直前に、旧ソビエト軍の参戦により、約60万人がシベリア地方を中心とするロシア極東地区で抑留され、過酷な使役に従事し、約6万人に及ぶ人が現地で死亡した。1カ所に100から200体にまとめて埋葬されており、その埋葬地の数は200カ所に及ぶと言われている。中には、元戦友の手により墓標が建立されている場所もあるが、約90カ所が放置されたままになっている。広島県出身者も多く埋葬されているが、未整備になっている場所については国の責務として早急に取り組むことを要望した。